

キャリア入門

担当教員 村上太 5 回、名嘉座元一 3 回、永田伊津子 3 回、藤波潔 3 回、比嘉正茂 1 回、井村真己 1 回

対象学年 1 年

単位区分 選択

開講時期 前期・後期

授業形態 一般講義

単位数 2

準備事項

備考

【授業のねらい】

本講義は、大学生生活とその先を考えるために設けられた。たとえば「学生として、今何をすれば良いか分からない」、「将来の進路に不安がある」、「大学生生活はこんなはずではなかった」などと感じて日々を過ごしている学生も少なくないであろう。学生生活のまっただ中における憂いを取り除く、卒業後の自分の姿を描けるようにするには、入学後なるべく早期に自分のキャリアを考えることが重要であるといえる。そこで本講義では複数の講師の視点から「働くとは？」を主要テーマにした講義を実施する。

【授業の展開計画】

週	授 業 の 内 容
1	オリエンテーション (名嘉座)
2	労働の実態 (名嘉座)
3	卒業生の実態 (村上)
4	卒業生の紹介 (比嘉)
5	海外を知る 1 (村上)
6	海外を知る 2 (村上)
7	正規／非正規 (永田)
8	キャリアとお金 (永田)
9	ホワイトカラーブルーカラー (永田)
10	ブラック企業／ブラックバイトを知る (井村)
11	母校を知る (藤波)
12	社会人基礎力を知る (藤波)
13	自分を知る (村上)
14	キャリア支援課の利用方法 (藤波)
15	まとめ (名嘉座)
16	期末試験 (村上)

【履修上の注意事項】

- 1) 講義への遅刻、講義中の私語や携帯電話 (スマホを含む) 利用は厳禁
- 2) 受講前後で自分の思考に変化が起きるかも知れないという知的好奇心や探究心を持ってもらいたい。

【評価方法】

出席 (50%) + 試験 (50%) で評価する。

【テキスト】

講義中に指示する。

【参考文献】

講義中に指示する。

キャリア・デザインA

担当教員 村上 了太

対象学年 3年

単位区分 選択

開講時期 前期

授業形態 一般講義

単位数 2

準備事項

備考

【授業のねらい】

本講義は、企業活動を通して「働く意味」を理解することが目的である。キャリア教育科目群における「キャリア・デザインA」では、1) 企業経営者とはどのような存在なのか、2) 日頃どのようなことを考えて行動しているのか、そして3) 企業は学生に何を求めているのか、などを外部講師によって講演頂くことにする。この講義を端緒にして進路決定ための情報源であるキャリア支援課の利活用を促し、さらに本学における進路決定率の向上を図ることにしたい。

【授業の展開計画】

週	授 業 の 内 容
1	オリエンテーション (評価の方法、講義の進め方)
2	企業関係者とのQ&A①
3	企業関係者とのQ&A②
4	企業関係者とのQ&A③
5	企業関係者とのQ&A④
6	企業関係者とのQ&A⑤
7	企業関係者とのQ&A⑥
8	中間試験
9	企業関係者とのQ&A⑦
10	企業関係者とのQ&A⑧
11	企業関係者とのQ&A⑨
12	企業関係者とのQ&A⑩
13	企業関係者とのQ&A⑪
14	企業関係者とのQ&A⑫
15	総括 ー大学で学ぶ意義ー
16	期末試験

【履修上の注意事項】

- 1) 遅刻は欠席扱いとする。
- 2) 積極的な質疑応答ができる学生を求める。
- 3) 私語を迷惑と思わない学生には履修を勧めない。
- 4) 敬語を話せるようになってもらいたい。

【評価方法】

出席 (50%) と試験 (中間25%+期末25%) で評価する。なお、その他の評価方法は学則による。

【テキスト】

講義中に指示する。

【参考文献】

講義中に指示する。

キャリア・デザインB

担当教員 村上 了太

対象学年 3年

単位区分 選択

準備事項

備考

開講時期 後期

授業形態 一般講義

単位数 2

【授業のねらい】

本講義は、企業活動を通して「働く意味」を理解することが目的である。キャリア教育科目群における「キャリア・デザインB」では、1) 企業に対するイメージと現実のギャップ、2) 就職活動を通して先輩学生はどのような道を歩もうとしているのか、などを講義する。講義の一部は、学生によって就職活動の状況を報告する時間に費やしたい。また大学内外の制度や組織を使って、在学生の進路決定を支援することにした。また情報源であるキャリア支援課の利活用を促し、さらに本学における進路決定率の向上を図ることにした。

【授業の展開計画】

週	授 業 の 内 容
1	オリエンテーション (評価の方法、講義の進め方)
2	社会人基礎力を知る
3	業界研究①
4	業界研究②
5	業界研究③
6	業界研究④
7	業界研究⑤
8	中間試験
9	業界研究⑥
10	業界研究⑦
11	業界研究⑧
12	業界研究⑨
13	業界研究⑩
14	業界研究⑪
15	まとめ
16	期末試験

【履修上の注意事項】

- 1) 遅刻は欠席扱いとする。
- 2) 質疑応答できる学生を求める。
- 3) 私語を迷惑と思わない学生には履修を勧めない。
- 4) 企業からの講師を依頼する機会も設ける。
- 4) 受講生以外の内定報告も実施するため、積極的に質問できる学生を求める。

【評価方法】

出席 (50%) と試験 (中間25%+期末25%) で評価する。なお、その他の評価方法は学則による。

【テキスト】

講義中に指示する。

【参考文献】

講義中に指示する。

ジョブ・インタビュー入門

担当教員 一松堂 美和子

対象学年 2年

単位区分 選択

開講時期 前期・後期

授業形態 一般講義

単位数 2

準備事項

備考

【授業のねらい】

本講義は、OB・OGや企業訪問を通じて、「働く意味」を理解することが目的である。キャリア教育科目群における「ジョブインタビュー入門」では、1) ビジネスマナーの体得、2) 傾聴力と発進力の養成などを理解する。講義のまとめとして、学生による成果報告を実施し、講義の成果を企業や受講生以外にも広める。本講義を契機としてキャリア支援課の利活用を促し、進路決定に貢献したい。

【授業の展開計画】

週	授 業 の 内 容
1	オリエンテーション
2	「働くとは」を虫の目で見ると
3	内的キャリアと外的キャリア
4	第1回 OB・OGや会社訪問のための事前準備
5	取材力をUPさせるには
6	グループ討論① 先輩社会人のキャリアを分析する
7	中間発表① 先輩社会人の魅力について
8	「働くとは」を鳥の目で見ると
9	第2回 OB・OGや会社訪問のための事前準備
10	パーソナルブランドとは
11	グループ討論② 先輩社会人のキャリアを分析する
12	中間発表② 先輩社会人のキャリアの共通性について
13	自らのライフプランを描く
14	企業人講話「成長とは」
15	学生によるポスターセッション（成果報告）に向けた事前準備
16	学生によるポスターセッション（成果報告）

【履修上の注意事項】

- (1) チームで講義を進めるため、互いに協力し合うことが求められる。また、極力欠席をしないこと。
- (2) 講義の理解度を深めるために、正課時間外のセミナー参加やキャリア支援課を積極的に活用すること。
- (3) キャリア入門の同時受講を推奨する。

【評価方法】

授業への参加度（50%）、提出物（25%）、授業態度（25%）で評価する。

【テキスト】

講義中に指示する。

【参考文献】

講義中に指示する。

文章表現入門

担当教員 大田 よしみ

対象学年 2年

単位区分 選択

開講時期 前期・後期

授業形態 一般講義

単位数 2

準備事項

備考

【授業のねらい】

【授業の展開計画】

【履修上の注意事項】

【評価方法】

【テキスト】

【参考文献】